

「参加と連携 スタート予算」

～ピンチをチャンスに！適正な予算規模に向けキック・オフ！～

田原市の財政は、ここ2、3年の大幅な税収の伸びにより拡大していましたが、今後しばらくは厳しい財政状況が予想されます。そこで、拡大した財政を適正規模に縮小し、今後はそれを基礎として安定した財政運営を行う必要があります。

一方で、市の発展に必要なまちづくりの基礎となる事業は、着実に実施しなければなりません。そのため、今年度予算においては、「市民参加」と「広域連携」の視点で、まちづくりや福祉・産業・教育などの各分野で新規事業を盛り込むなど、将来を見据えた、メリハリある予算配分としました。

ここでは、主な事業や、主要分野の予算額をご紹介します。

▶ 財政課 ☎23局3818

1 総合的な戦略

市民活動団体などが実施するまちづくりへの貢献度が高い事業に対し、「市民協働まちづくり事業補助金」を交付します。また、防災行政無線を補完する「防災ラジオ」を有償配布し、一層の安心安全対策の充実を図るほか、菜の花エコプロジェクトの一環として「全国菜の花サミット」を開催します。

❖ エコ活動の推進	1 920万円
❖ 消防基盤の整備	1 億7 863万円
❖ 防災体制の充実	3 034万円
❖ 協働のまちづくり体制の確立	2 86万円
❖ 水資源の確保	5 559万円



● 観光だけでなくエコの象徴となった菜の花

2 コミュニティ分野

地域コミュニティや各種団体、NPOなどの活動を支援し、まちづくりへの「参加と協働」の促進を図ります。

❖ 地域コミュニティ活動の推進	1 億1 095万円
❖ 地域コミュニティ施設の整備	3 928万円
❖ NPO活動支援の充実	3 55万円
❖ 自主防災活動の推進	5 21万円
❖ 地域防犯活動の推進	1 234万円
❖ 交通安全活動の充実	3 619万円
❖ 男女共同参画の推進	1 01万円



● 市民との対話でより良いまちづくりを（行政懇談会）